



組み写真 特選

大輪の笑顔に元気が湧く 素晴らしい企画

（講評）コロナで中止になった敬老会の代わりに企画した町の事業を切り口に、20近くの人を1人1人すごく丁寧に撮っている。人の笑顔は簡単なようで難しい。笑ってくださいと言ってもぎこちなくなったり、こちらが思っているほど笑ってくれない。ほころぶ自然な笑顔、コラージュのようなレイアウト、背景も含めて目を奪われ、印象に残る組み写真。拡大コピーして貼っておきたくなる。写真の大きさにも少し差を付けてもいいかなという印象をもった。



広報こおりのバックナンバーは、新庁舎の町民ロビーや町ホームページにて閲覧できます。



一枚写真 特選

古民家ひな祭りでの 優しさに包まれる一枚

（講評）文字がなくても、3月号の表紙と一目で分かって良い。前ボケや背景のボケ、ライティングまで計算しているのが伝わり、工夫して撮られた写真。白い服を着た親子ふたりが、背景の赤を基調とした色鮮やかなひな飾りに埋没することなく、色合いがきれいに、品よく柔らかくまとまっている。文句のつけようがなく、優しさを感じる一枚である。



広報紙（町村の部）入選



半田銀山そばの会の皆さんの10年のあゆみと地域への思いを紹介

手に取りたくなる表紙 そばの会の物語が広がる

（講評）広報紙を読んで、半田銀山そば会の背景にあるストーリーを詳しく知ることができた。文章も読みやすい。写真がとても効果的に使われている。表紙の写真の表情、自然な、輝いている笑顔も良い。ページをめくりたくなる。

あたたかい支えに感謝

第66回県市町村広報コンクールにおいて、一枚写真・組み写真の2部門で、昨年に続き県内1位となる特選、広報紙町村の部で入選を受賞しました。同コンクールは、令和2年に発行された広報媒体（42市町村97

点）を対象に実施。特選作品は、県代表として、日本広報協会主催の全国広報コンクールに推薦されます。まずは、日ごろ取材にご協力いただいている皆さん、読者の皆さんに、心より感謝を申し上げます。「今月の表紙良かったよ」「毎月ファイルに綴って大切にしてるからね」とい

うお言葉、発行後に届く励ましの電話やお手紙。皆さんからの大きな支えのおかげで、賞をいただくことができました。ありがとうございます。これからも、町の皆さんの頑張る姿や思いにスポットライトを当て、桑折町らしい温かい広報紙をお届けしていきます。



つい手に取りたくなるような、笑顔があふれる紙面を心掛けています

Special Feature 福島県広報コンクール

写真2部門で 2年連続特選受賞

県広報コンクールで、「広報こおり」が二冠の快挙！
写真2部門で特選、広報紙部門で入選に選ばれました。
受賞号に掲載された皆さんからの喜びの声や
審査会での講評を紹介します。

Interview

コロナ禍の中、
笑顔いっぱいの写真に
元気が湧きました



広報10月号に掲載
佐竹才子さん、高橋フミ子さん

ページいっぱいに弾ける笑顔と花の写真が広がり、思わず「わあ、素敵…」と声ももれてしまうくらい良い紙面でした。バウンドテニスの仲間からも「いい写真だったね」と声をかけてもらえてうれしかったです。受賞が掲載された新聞記事も大切に保管しています。

表紙に選ばれ
さらに賞もいただき
貴重な思い出になりました



広報3月号表紙に掲載
遠藤京子さん、椎南ちゃん

掲載号が発行された時は、支援センターのママ友や同級生、親せきなど、多方面から反響がありました。撮影時、娘が泣いて不安でしたが、無事に笑顔の写真が撮れて、一生の記念になりました。広報こおりは子育て世代向けのコーナーも多く、毎月楽しく読んでいます。

Check 町のお知らせを、もっと身近に

動画配信やSNS投稿も

町のお知らせをいち早く町民の皆さんに伝えるため、インターネットを使った動画投稿サイト「YouTube」や各種SNSによる情報発信にも力を入れています。

イベントの短編動画やコロナ禍に対する緊急メッセージなどを随時発信していますので、ぜひご覧ください。

